

第 30 回日本母乳哺育学会 教育委員会主催勉強会

WEB 開催

日時 2024 年 2 月 11 日(日・祝)10:00~14:30

開催方法 ライブ配信, オンデマンド配信

テーマ 産後ケアと母乳育児支援

プログラム 基調講演 1「産後ケア事業の概説」加藤斐菜子(こども家庭庁成育局母子保健課)／2「産後ケア事業ガイドラインについて」安達久美子(東京都立大学人間健康科学研究科助産学専攻科)／シンポジウム「産後ケアの実際と母乳育児支援」永森久美子(世田谷区立産後ケアセンター), 木村恵子(しらさぎふれあい助産院), 田中茂樹(たなかクリニック産婦人科)／総合討論

参加費 会員 2000 円, 非会員 6000 円, 産後ケア事業に携わる行政の方 4000 円

参加登録方法 下記 Web サイトより

HP <https://peatix.com/event/3798573>

問い合わせ先 メドグラフィカ株式会社

✉ y.goto@medgraphica.jp

第 38 回日本がん看護学会学術集会

会場開催

日時 2 月 24 日(土)~25 日(日)

会場 神戸国際展示場, 神戸国際会議場(神戸市中央区)

テーマ コラボレーション—深化, 進化するがん看護

プログラム 会長講演「コラボレーション—深化・進化するがん看護」鈴木久美(大阪医科薬科大学看護学部教授)／特別講演「ケアの本質としての『弱さ』—日々のケアとしてのナラティブ・アプローチ」宮坂道夫(新潟大学大学院保健学研究科教授)／教育講演 1「がん看護における実装研究(Implementation Research)」林直子(聖路加国際大学大学院教授)／2「外来化学療法におけるケアの質改善—今こそ変革を起こすとき! Improving Quality of Care in Outpatient Chemotherapy — Now is the time to make a change!」【逐次通訳あり】Marisa Quinn (DNP, MBA, RN, NEA-BC; Director of Nursing Infusion Services, Cancer Acute Care, and Cancer Support Programs, UCSF Health, Helen Diller Family

Comprehensive Cancer Center)／3「がんサバイバーに寄り添うコミュニケーションとは—がんサバイバーの視点から」花本裕介(一般社団法人がんチャレンジャー代表理事)／4「がんサバイバーと家族の心のケア—さらなる健康と幸福への支援について」保坂隆(保坂サイコオンコロジー・クリニック院長)／5「免疫関連有害事象(irAE)のマネジメントとチームアプローチ—急性高血糖のマネジメントを中心に Management of immune-related adverse events (irAEs) and team approach — Focusing on symptom management of acute hyperglycemia associated with irAEs」【逐次通訳あり】Emely Alfaro (MS, RN, OCN; Clinical Nurse Specialist, Adult Infusion Services, UCSF Health, Helen Diller Family Comprehensive Cancer Center, Assistant Clinical Professor, UCSF School of Nursing)／6「看護に活かせる! 骨転移のある患者へのリハビリテーション」大島和也(大阪警察病院脊椎・脊髄センター副部長)／シンポジウム 1「がん患者の就労支援—患者支援者と企業とのコラボレーション」久保田昌詞(大阪労災病院治療就労両立支援センター所長), 櫛原千鶴(NTT 西日本総務人事部健康経営推進室健康管理センター(関西エリア担当)看護部長), 伊藤由美子(兵庫県立がんセンターがん相談支援センター看護師長), 関孝子(関孝子社会保険労務士事務所代表)／2「次世代のがん医療を支える“多職種協働型人材養成”」菊池博之(文部科学省高等教育局医学教育課課長補佐), 藤田佐和(高知県立大学看護学部教授, 学部長), 田中圭(長崎医療センター医療相談支援センター, がん看護専門看護師)／3「小児がんサバイバーの移行支援を促進する」湯坐有希(東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科部長), 福地朋子(大阪母子医療センター看護部副看護師長), 雨宮健太(大阪市立総合医療センター内分泌内科), 土井久容(神戸大学医学部附属病院看護部腫瘍センター副看護師長)／4「がんゲノム情報に基づいたがん治療のパラダイムシフトと倫理的課題」吉野孝之(国立がん研究センター東病院副院長, 医薬品開発推進部門長, 消化管内科医長), 加藤和人(大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学教授, 総長補佐), 菅野おかり(日本看護協会神戸研修センター教育研修部認定看護師教育課程課長)／パネルディスカッション 1「放射線療法看護の中にあるがん看護のわざ」太田

陽介(兵庫県立がんセンター放射線治療科部長), 平野敏子(大阪赤十字病院2階外来看護師長, がん放射線療法看護認定看護師), 山本知美(山口県立総合医療センター看護部, がん看護専門看護師) / 2「がん患者の希望を支える看護師同士のコラボレーション」新田理恵(杏林大学医学部付属病院, がん化学療法看護認定看護師), 菱谷徳子(松阪市民病院入退院支援センター, がん看護専門看護師), 石井素子(MS, RN, AOCNP; Nurse Practitioner, Adult Infusion Services, UCSF Health, Helen Diller Family Comprehensive Cancer Center), 關本翌子(国立がん研究センター中央病院看護部看護部長) / 3「暮らしのなかでがん療養者の「豊かに生きる」を支える—在宅がん緩和ケアと地域まるごと多職種連携」荒木篤(笠松町地域包括支援センターセンター長), 古賀友之(いぶきの森のぞみの花クリニック理事長), 長尾充子(ユニバーサルケア株式会社あるふあ訪問看護ステーション代表取締役管理者), 芦田泰弦(高槻市薬剤師会副会長, ABC薬局代表取締役) / ほか

参加登録 2月25日(日)まで

参加費 会員1万2000円, 非会員1万4000円, 学生3000円(クレジット決済のみ)

参加登録方法 下記Webサイトより

HP <https://plaza.umin.ac.jp/jscn38/regist/index.html>

問い合わせ先 運営事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号
日栄ビル703A あゆみコーポレーション内

TEL 06-6131-6605

FAX 06-6441-2055

Eメール jscn38@a-youme.jp

HP <https://plaza.umin.ac.jp/jscn38/index.html>

第38回 東京母性衛生学会学術セミナー

会場開催

日時 3月2日(土)10:00~16:30

会場 帝京平成大学中野キャンパス 225 講義室(東京都中野区)

テーマ あらためて母乳育児を考える

プログラム アドバンス助産師認定・選択研修「現代日本の母乳育児事情」大出春江(大妻女子大学名誉教授) / 「授乳中の乳房トラブルの見方」手代木清香(あおい母乳育児相談処所長, 助産師) /

「母乳育児支援における医師の役割と助産師への期待」山田正興(前東京産婦人科医会会長, 山田医院院長) / シンポジウム「母乳育児を語る」齋藤益子(関西国際大学教授), 川鍋麻未(授乳体験者), 田中佑佳(助産師), 堤綾子(大学院生, 助産師) / ほか

参加登録方法 下記Webサイトより

HP <http://tiny.cc/qgrjvz>

事前申込締切 2月22日(木)

事前入金期限 2月22日(木)

参加費 [事前] 会員5000円, 非会員5500円, 学生2000円, [当日] 会員5000円, 非会員6000円, 学生2000円

問い合わせ先 学術セミナー事務局

Eメール 38ttsmhseminar@gmail.com

HP <http://tsmh.kenkyuukai.jp/special/?id=23454>

第42回東京母性衛生学会学術集会

会場開催

日時 5月19日(日)9:20~16:50

会場 日本医科大学教育棟(東京都文京区)

テーマ 支援するということ

プログラム 特別講演①「胎児異常を指摘された妊産婦に必要な支援を考える」三宅秀彦(お茶の水女子大学基幹研究院教授)*1 / 特別講演②「不妊・不育治療後の妊産婦の支援を考える」桑原慶充(日本医科大学女性診療科・産科准教授)*2

*1 CLoCMiP® レベル III 選択研修, 日本専門医機構・産婦人科領域講習1単位認定 *2 CLoCMiP® レベル III 必須研修, 日本専門医機構・産婦人科領域講習1単位認定

【演題募集】

応募締切 2月28日(水)

記載方法 演題名30字, 抄録600字以内

送り先 下記E-mailアドレスに送信

問い合わせ先 学術集会担当 加藤雅彦

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5 日本医科大学女性診療科・産科内

TEL 03-5841-6212

FAX 03-5685-1791

Eメール ob-gyn@nms.ac.jp

HP <http://tsmh.kenkyuukai.jp/special/?id=41900>

*掲載している情報は2023年12月31日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。